

留学しようと思ったら...

- ▶自分に合った留学方法を考えよう！
- ▶なぜ行きたい？目的はなに？将来にどう生かす？
- ▶どこの国（大学）へ留学したい？なぜ？
- ▶どのくらいの期間留学する？
- ▶予算はどのくらい？

☆また、留学を考える上で、**家族との話し合い**（海外に行くこと、費用のこと、大学を休学するかなど）は**必須**です！！学業については、指導教員とも話し合う必要がありますので、ご留意ください。

→どんな種類の留学があるのか見てみよう！

もくじ

1. 交流協定校への交換留学
2. 語学留学・研究留学
3. 短期海外研修
4. オンライン留学プログラム
5. 海外の大学の正規課程に入学して学位を取得する留学
6. 奨学金について
7. コロナ禍の留学について
8. Info-CIR（メーリングリスト）のご案内

1. 交流協定校への交換留学

留学期間：半年～1年間

協定に基づいて学生を派遣・受入する制度
《メリット》

- ① 宮崎大学に在籍した形で留学が可能
- ② 留学先の授業料を支払わなくて良い*
- ③ 留学先で取得した単位の認定が可能（自分の学部教務に要事前相談！）
- ④ 大学関係者からの情報やサポートを得やすい
- ⑤ 語学留学に比べ、より専門性の高い環境での学修が可能。
現地の学部生と同じ環境が味わえる。

* 宮崎大学への授業料支払いは必要です = 宮大に支払っているため留学先の授業料支払いは不要
協定校、及び語学力によっては、別途、授業料が必要な場合があります（協定書を要確認）

こんな人におすすめ

- ☆ 語学の勉強だけじゃつまらない！
- ☆ 自分の専門分野も学びたい！
- ☆ 現地大学の授業を取ってみたい！

交換留学についてのQ&A

留学することを念頭に
1年生のときから計画的に
単位の取得を！

Q1. いつ留学する？単位は？卒業は？

-A1. 学部生は2年～3年時から留学する人が多い

時期については、指導教員や学部の教務担当職員に、**半年以上前**に相談！

留年したくない場合は、より**計画的な単位取得**が必要です！！

「交換留学先での単位を取得する=すべて単位互換できる」ではありません。

また、「交換留学=留年しない」でもありません。

半年～1年間の交換留学を考えている場合、**帰国後に留年の可能性がある**ことも念頭に置いておきましょう。

自身で留学先の授業を調べ、事前に教務・学生支援係に確認しましょう！

Q2. 必要な資格は？

-A2. **(英語圏に留学する場合)** TOEFL iBT79以上、IELTS 5.5以上（大体）が必須条件！

* TOEFL iBT79 ≒ 英検準1級、TOEIC700～800相当

※大学によってはiBT61-条件付きで受け入れてくれる大学もある*

* 条件付き・・・代替テスト、申請書等の提出や現地の語学学校に通いながら大学に行く

※近年アメリカ以外の国でも語学スコアを要求されることが多い！

(英語圏以外に留学する場合) アジア圏は語学要件のない大学が多くありますが、その場合も英語か現地の言語、いずれかを使用できる必要があります。

留学生用ではなく、より専門的な授業を希望する場合は、現地の言語能力を求められる点にご注意ください。

勉強のためには当然必要ですが、現地で生活する上で語学ができないと、トラブルに巻き込まれる可能性があります！英語に限らず、現地で通じる言葉を学ぶことは、安全に留学するための必須条件です。

留学する場合はTOEICではなく世界的に**TOEFL、IELTS**が主流！

(スコアクリアしていない場合、1年くらい前から準備が必要です)

英語試験情報

- ▶ TOEFL iBT <https://www.toefl-ibt.jp/>
会場受験/オンライン受験が選べます。
- ▶ IELTS <https://www.eiken.or.jp/ielts/>
会場受験のみ。
- ▶ Duolingo <https://englishtest.duolingo.com/applicants>
オンライン受験のみ。

費用は試験によって違います。為替レートによっても変動しますので、詳細は公式HPで確認しましょう！

英語圏への留学ではTOEFL・IELTSのスコアを求められることが一般的です。大学によってはDuolingoを許容するところもありますので、行きたい大学の要件を確認しましょう。

※上記試験はすべて「4技能（Listening, Reading, Writing & Speaking）」をはかるものです。

Q3. 留学費用は？

-A3. 65万円～200万円（宮大への授業料は除く）

※留学する国、地域によって異なります

＜留学中必要な費用の例＞

- ・ 寄宿料（学生寮）
- ・ 食費
- ・ 光熱水費（あれば）
- ・ 交際費
- ・ 交通費
- ・ 留学保険料

交換留学についての基本情報は、基本情報はキャンパスガイド（学生便覧）の「国際交流」の項目に記載されています。協定校の一覧もありますから、希望の大学を自分で調べてみましょう！国際連携センターHPからも確認できます。

2. 語学留学・研究留学

▶ 語学留学（主に英語圏）

短期：休暇中（夏季休暇、春季休暇）休学せずに1～2カ月語学学校に通う

長期：休学して1年ほど語学学校に通う

<語学要件>

留学を希望する語学学校ごとに違うので、要確認！

▶ 研究留学

休学して海外の大学に留学する（協定校/協定校以外どちらも有）

※基本的に大学院生

研究室の先生に留学先を紹介してもらおうパターンが多い

<語学要件>

現地大学で専門的な研究を行うため、学術レベルの語学力が必要！



3. 短期研修（1週間～1ヶ月）



協定校主催の夏／春休み中の短期プログラム

期間：1～2月、7～8月頃に2～3週間程度実施 ※不定期
費用：10万円～20万円程度（プログラムによって異なる）
募集があれば、全学向けにメール配信しております。

※現地大学が組むプログラムなので、宮崎大学の試験期間と重なる場合もあります。申込希望の方は、必ず自身の試験スケジュールを確認し、単位の取得に支障が出ない範囲で検討してください。

こんな人にオススメ☆
・海外の文化に一度触れてみたい！
・費用は安く抑えたい！

4. オンライン留学プログラム

- ▶ 協定校主催の夏休みや春休みを利用したオンラインの短期プログラム
協定校が提供するプログラムのため、比較的安価な値段で参加可能。
中には、無料のものも！
協定校の学生と交流できるものもある。
- ▶ 当センター主催の協定校や留学斡旋会社、英会話会社と提携したオンラインプログラム
- ▶ プログラムを修了すると本学よりプログラム費（*）の支援を受けられるものもある。

* 「6. 奨学金について」参照



5. 海外の大学の正規課程に入学をして学位を取得する留学

自分で情報をチェック！

費用は約2,000,000円～国によってさまざま！

1. 研究室の先生や専門の先生に相談する
2. インターネット

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>

学位の取得を希望する場合は、**学位取得型**の奨学金（*）を探してみてくださいはいかがでしょうか？ * 「6.奨学金について」参照



こんな人にオススメ☆
・専門の研究を海外で行いたい！
・長期で留学してスキルアップしたい！

6. 奨学金について

【貸付・有利子型】 学生支援課（330）で手続き！

日本学生支援機構 第二種奨学金（短期留学）

貸付金額：月額2～12万円



【給付型】 国際連携課（GSO）で手続き！

トビタテ！留学JAPAN新・日本代表プログラム（全国版）

奨学金を申請し、採用されれば実践活動（研究やインターン・ボランティアなど）を含んだ留学を支援

金額：毎月6万円～16万円（国による） + 授業料支援 + 渡航費支援



【海外留学支援制度（学位取得型奨学金）】

日本学生支援機構のホームページで詳細をご確認ください。

（学部学位取得型）

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/gakubu/index.html

（大学院学位取得型）

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/daigakuin/index.html

【その他】自分で探す！

地方自治体（国際交流団体含む）、民間団体、外国政府等奨学金

日本学生支援機構のHPをチェック！ <http://ryugaku.jasso.go.jp/>



【宮崎大学の奨学金】

宮崎大学海外学修支援制度

宮崎大学では、海外留学・研修を行う学生に向けた「海外学修支援制度」による経済支援を行っています！お申込みはGSOで！

留学（オンラインを含む）に対して、以下のとおり経済支援を行います。

《対象者》

- ① 宮崎大学に在籍する学部学生、大学院生（留学生は正規学生に限る）
- ② オンライン留学を含む。

《支援額》

（実際の渡航）地域に応じて4万～6万円

（オンライン留学）プログラム費の半額程度

《支援条件》

- ▶ 海外の大学等での学修、研修、実習、研究等を行うもの。
- ▶ 原則として、他の制度等により渡航費に対する奨学金等を受けていないこと。



【宮崎大学の奨学金】 夢と希望の道標奨学金（海外研修補助奨学金）

夢と希望の道標奨学金

本学が行う海外研修プログラムに経済的理由により参加が困難な学生に対して支給される。

《対象》

- ①学部学生・大学院生。外国人留学生は含まない。
- ②経済的理由により参加が困難な学生とは、海外研修へ参加する意思はあるが、経済的な理由により参加を断念せざるを得ない渡考えていて、かつ、授業料の免除基準に合致している学生で、1人あたり10万円を限度として給付される。

※申請用紙は学生支援課（330）で受け取ってください。

<http://gakumu.of.miyazaki-u.ac.jp/gakumu/campuslifeinfo/2015-12-22-01-52-39.html>

7. コロナ禍の留学について



- ▶ 海外渡航にかかる宮崎大学での手続きについては、以下をご参照ください。
学び・学生支援機構HP「2.大学からの大切なお知らせ」（随時更新）

<https://gakumu.of.miyazaki-u.ac.jp/gakumu/educationalinfo/educationalinfo.html>

- ▶ 渡航先の安全情報は外務省海外安全情報をご参照ください。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/>

留意点

- ▶ 協定校の中には、コロナウイルスの影響で受入を中止している大学もある。
- ▶ 国によっては、留学ビザの発給が停止している国もある。
- ▶ ワクチン接種証明、陰性証明書の提示が必須の国あり。

気になる事はWeb等でチェック！分からない場合はGSOに聞いてください！

Info-CIR

国際連携センターメーリングリスト

- ▶ 国際交流、交換留学、語学研修、オンライン留学などさまざまな国際関連の情報を発信しているメーリングリストになります。
- ▶ スマートフォン、iPhone、PCのどれからでも登録可能！
- ▶ 右のQRコードより登録！



Scan here!